

ほくたん^{たよ}便り

No.6 2009(平成21年)
1月発行

■編集／発行：北但行政事務組合
■組合構成市町：豊岡市・香美町・新温泉町

もくじ

- 管理者・議長あいさつ…………… 2～3
- 候補地決定後の動き…………… 4～5
- 施設紹介 豊岡清掃センター…………… 6
- 北但地域環境フォーラム開催…………… 7
- 組合ニュース…………… 8

北但行政事務組合とは

広域ごみ・汚泥処理施設の設置及び維持管理並びに広域ごみ・汚泥の処理に関する事務を共同して処理するため、豊岡市、香美町、新温泉町の北但1市2町で組織する一部事務組合です。

1市2町人口 129,340人(H20.12.1現在)

基本協定を 締結しました

昨年12月2日に、広域ごみ・汚泥処理施設建設地の地元区である森本区、坊岡区と北但行政事務組合の三者で、施設整備にあたっての基本協定を締結しました。

協定事項は、施設を整備するにあたって、先進的な環境創造の取り組みを図ること、情報公開の徹底を図ることなど基本的な取り組みを内容としています。

今後、組合は、この協定事項を守り、安全・安心な施設整備を進めていきます。



基本協定書に調印する中貝管理者



「ほくたん便り」は、資源保護のため環境に優しいソイ(大豆油)インキで印刷しています。



北但行政事務組合
管理者 中貝 宗治

明 けましておめでとうござ
います。

皆さま健やかに、輝かしい
新年をお迎えのことと存じま
す。

さて、昨年4月23日に候補
地選定委員会により、広域ご
み・汚泥処理施設の候補地と
して、豊岡市竹野町の森本区、
坊岡区を選定していただき、
当日、組合正副管理者会を開
催し、正式に選定どおり決定
いたしました。

○地元説明会等の開催

決定後、地元説明会や先進
地視察などを行い、候補地区
はもとより、隣接区、旧竹野
町全体の皆さんへ、施設整備
の必要性や重要性のご理解を
お願いしてきました。

特に先進地視察では、衛生
的で臭いや騒音も少なく、ま
た排ガスも厳しく管理された
近代的で最先端のごみ処理技
術を実際に見聞していただき
ました。視察後、「それまでの
ごみ処理場の悪いイメージが
変わった」、「安全・安心・安
定的な処理をしていると思
う」などのご感想もいただい
ています。

○基本協定を締結

森本区と坊岡区に対しては、
循環型社会の実現にふさわし
い、先進的な環境創造の取り
組みを展開するため、施設を
核としたまちづくりを
進める「地域振興計画」
を提案し、昨年11月に
は、両区から計画の了
解をいただきました。

また、12月2日には、
施設整備を進めるため
の「基本協定」に締結
をいただき、いよいよ
事業が実質的にスター
トすることとなりました。

これもひとえに両区
住民の皆さんの深いご
理解と温かいご支援の
賜物と感謝しています。
地区内には、一部反対
の方もありますが、今
後も引き続き粘り強く
説明を行い、ご理解を
得る努力を重ねてまい
ります。

○関係者一丸で事業推進を

一昨年7月の前候補地断念
から今日まで、1年半あまり
が過ぎました。施設稼働予定
年の平成25年まで、残された

期間は多くありません。今後
は、組合及び関係市町が丸
となって事業の推進を図って
いく必要があります。

今年は、早期に生活環境影
響調査と敷地造成の基本設計
に着手し、円滑な事業推進を
図っていきたくと考えていま
す。

○安全・安心な

施設を造ります

法律にも定められています
が、自らの地域から出たごみ
を、自らの地域で安全・安心
に処理することは、自治体の
重大な責務です。現在稼働し
ている施設が耐用年数を迎え
て、不幸にも操業ができない
事態になってしまえば、たち
どころに私達のごみは行き場
を失ってしまい、生活に大き
な支障が生じてしまいます。

安全・安心な施設を必ず造
ることを改めてお約束します。
本年も相変わりがせず、北
但1市2町の皆さまの本事業
に対するご理解、ご支援を賜
わりますよう、よろしくお願
いいたします。



北但行政事務組合議会
議長 岡 満夫

新年あけましておめでとう
ございます。北但1市2
町の皆様におかれましては、
よいお年をお迎えのこととお
慶び申し上げます。

昨年11月、第69回北但行政
事務組合議会におきまして、
議長に就任いたしました豊岡
市議会選出議員の岡満夫でご
ざいます。

○地元関係者の

ご理解とご協力

さて、昨年を振り返ります
と、4月に候補地選定委員会
より広域ごみ・汚泥処理施設
の候補地として「豊岡市竹野
町森本区、坊岡区」が選定さ
れ、同日の正副管理者会に
よって決定されました。その
後は組合からの説明会、学習
会及び先進地視察などを行う
ことで、地元や関係者に一歩
一歩着実にご理解・ご協力を
いただいております。

その結果、11月に両区から
地域振興計画の了解をいただ
き、12月2日に「基本協定」
の締結の運びとなりましたこ
と、誠に同慶にたえません。
しかしながら、一部反対を表
明されている方がおられます

ので、議会といたしましても、
引き続き粘り強く説明、ご理
解を得る努力をしていくこと
が必要と考えております。

○広域化は平成16年

各市町議会で議決

北但行政事務組合は、
広域ごみ・汚泥処理施
設の設置と維持管理並
びに汚泥とごみ処理に
関する事務を共同処理
することを目的に設置
された組織です。広域
化は、合併前の平成16
年にそれぞれの市町の
議会議決を経て、北但
の市町で共同して新し
いごみ処理施設を1箇
所に建設することが決
定され、その整備を北
但行政事務組合が担当
することになり、今日
にいたっております。

○議会チエックを

果たします

議会としては、住民
の皆さんのご意見を拝
聴しながら、循環型社
会形成及び資源有効利用など
の問題について真剣に取り組
み、環境にやさしい安全、安
心な施設の建設がなされるよ

「住民の皆さんに安心していただける施設整備を」

う一生懸命努めていきます。
また、皆様から選出いただ
いた住民代表として、多くの
方が納得できるような政策形
成を図り、皆様が安心して生
活が送られるよう、行政運営
に絶えずチエック機能を働か
せていきたいと考えています。
私も議長として、もとより
微力ではございますが、「広域
ごみ・汚泥処理施設」の早期
整備を目指し、議会の円滑な
運営のため、誠心誠意全力を
傾注する所存でありますので、
よろしくお願い申し上げます。
何卒、皆様の一層のご理解と
ご支援を賜りますようお願い
申し上げます。

※組合議員の紹介は、8ペー
ジをご覧ください。

候補地決定後の動き

説明会、視察等を実施

◎説明会等

昨年4月23日の施設候補地決定以降、組合では、地元区を中心に事業説明会の開催や先進地視察等を行い、事業の推進について理解と協力をお願いしてきました。

地元区である森本区、坊岡区では、排ガスの影響、地域振興計画に関する協議など、役員会等も含めて計13回行いました（12月2日現在）。

坊岡区では、排ガス、ダイオキシンなどに関する学習会も行い、環境に対する不安や疑問に対して専門の学識者が説明しました。

また、隣接区や竹野町区長協議会、小学校区単位での一般住民の

皆さんを対象に、候補地の選定経過や事業概要について説明を行いました。

◎先進地視察

森本区、坊岡区の住民、竹野町区長協議会、竹野町公募一般住民の皆さんを対象に、近代的で先進的な施設を視察していただきました。

回数は延べ4回で、奈良県

桜井市、同橿原市、京都市、加古川市の各施設に行っていました。

視察後、区長協議会のアンケートでは、公害防止に万全の措置がとられている、臭いについてもほとんど問題ないなどの回答を多くいただきました。

地元説明会・視察等一覧表（平成20年12月2日現在）

内 容	対象地区等	回数	行先・人数等
説明会・学習会等	森本区、坊岡区（役員会等含む）	13	計 約200名
	竹野南地区区長協議会	1	12名
	中竹野地区区長協議会	2	計12名
	竹野地区区長協議会	1	16名
	御又区	1	35名
	河内区	1	19名
	小城区	1	19名
	林区	1	9名
	竹野南地区住民	1	47名
	中竹野地区住民	1	34名
竹野地区住民	1	46名	
先進地視察	森本・坊岡区	2	奈良県桜井市、京都市 計68名
	竹野区長協議会	1	奈良県橿原市 23名
	竹野町 公募住民	1	加古川市 27名

地域振興計画の策定

◎策定経過と内容

施設が建設される区に対しては、生活環境の保全と増進を始め、環境創造の先進的な取り組み、インフラ整備や農業振興などについて地域振興計画を図っていく方針を当初から明らかにしてきました。

これは、廃棄物処理法にも規定されており、組合では設置地元区である森本区、坊岡区に対し、計画を実施することとしています。

計画の策定については、森本区、坊岡区それぞれに地元検討委員会を設置していただき、計画内容の協議を行いました。

その内容を組合でとりまとめ、森本区は11月13日に、また坊岡区は11月18日に組合から区に計画案を提示し、それぞれ了解をいただきました。

主な計画内容は、快適な住



京都市視察

環境の整備として、区内市道や排水路等の整備、先進的な環境創造の取り組みとして、多自然型河川整備やビオトープ整備等、地元経済振興として、有害鳥獣防護柵の設置等としています。

計画実施期間は、計画策定の今年度から施設が稼働している間までで、区内での要望順位が高く、かつ用地・関係機関協議など諸調整が整ったものから、年次的に実施していく予定です。

◎三者で基本協定を締結
 地域振興計画を合意した後
 の12月2日、森本区、坊岡区、

基本協定を 締結

北但行政事務組合の三者による基本協定を締結しました。主な内容は、次のとおりです。

地域振興計画概算事業費等

(1)全体事業数	59事業(再掲事業を除く)	
内 訳	①国県事業	14事業
	②豊岡市経常経費対応	5事業
	③上記を除く事業	31事業(約8億円)
	④施設整備関連事業で実施される事業	9事業
<p>※一般財源ベースの、実質負担(頭金と地方債の交付税措置除く)については、現時点の試算で、過疎債・合併特例債等適用可能な場合は、約2億7千万円と試算されます。 ※国の補助採択等を条件とするものもあり、事業実施については不確定要素があります。</p>		
<p>(2)構成市町の負担のあり方については、1市2町で今後協議します。ただし、1市2町共同で負担すべきものは、15%(均等割)、85%(人口割)で按分します。</p>		

- 施設整備を進めるに際し、両地内において生活環境の保全と増進に配慮し、循環型社会の実現にふさわしい先進的な環境創造の取組みを図ります。
- 組合は、両区から提出された受入れ条件、申し入れ事項について、関係機関と連携し誠意をもって対応します。
- 組合は、事故及び公害防止等に万全の措置を講じ、各種測定データを公開するなど、情報公開の徹底を図ります。
- 組合は、両区と協議の上、地域振興計画(以下「計画」という。)を関係機関と連携を図りつつ誠意をもって事業化し、環境創造のモデル地域を形成するものとします。
 なお、この計画は、協議の上、見直すことができるものとします。
- この協定は、施設竣工時に三者協議の上、必要な見直しを行うものとします。
- この協定書に定めのない事項並びに疑義が生じた事項等は、三者協議の上、定めるものとします。

生活環境影響調査等に 着手予定

◎生活環境影響調査について
 基本協定を締結したことから、組合は今年早期に生活環境影響調査と敷地造成基本設計等業務を行う予定です。
 調査は、四季を通じて施設予定地及びその周辺の環境調査を行い、その結果に基づいて生活環境に及ぼす影響を予測・評価するものです。
 法律で規定されている項目は、大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭の5項目ありますが、地域の特性を考慮し、地元検討委員会の皆さんなどの要望も聞きながら調査を行う計画です。



施設予定地周辺



事業説明会

北但1市2町にはそれぞれごみ処理施設があります。今回はその中から、豊岡市の清掃センターをご紹介します。

■安全なごみ処理

センターは平成2年2月から稼働し、今年で19年を経過することになります。焼却炉は24時間連続で運転しており、豊岡市民約9万人と市内事業所が排出するごみを、安全、安心、安定的に処理しています。

施設紹介
豊岡清掃センター

センターに搬入されたごみは、危険物や処理困難物などがないかを検査員が厳しくチェックします。また、一昨年10月から事業系廃プラスチック類の搬入を禁止し、ごみ持込み量と施設負担の軽減を図っています。施設は稼働以来、定期的に点検を行い、必要な修繕や工事を行っています。排ガスも、法律で定められた基準より更に厳しい自主基準を設けています。平成12、13年には、ダイオキシン類対策工事を実施

し、ダイオキシン類の発生を抑制し、高度な排ガス処理を行っています。また、施設の排水は場内処理をし、排ガスの冷却水として再利用するシステムで、場外には放流しないようにしています。

平成19年度に処理に要した経費は、約7億4千6百万円（収集運搬費を除く）で、ごみを1トン処理する経費は約2万2千5百円かかることになり、これは全て税金や処理手

数料で賄われています。

■新施設の必要性

施設は適正なメンテナンスにより正常に運転しています。が、炉内は850度前後の高温で燃焼するため、耐火物等の消耗が大きく、また稼働後20年近く経過することから、平成16年に行った精密機能検査では、平成25年ごろに耐用年数を迎えることが分かっています。

自動車やテレビなどと同じ



▲焼却炉内。850度前後の高温になります。



▶昨年4月からびん・かんの手選別作業も行っています。



▶中央制御室。近代的な機器で作業もスムーズにされます。

施設概要

- 【所在地】 豊岡市岩井150番地
- 【建設年】 平成2年2月
- 【処理方式】 焼却炉 全連続燃焼式焼却炉(ストーカ式)
140t/日 (70t/日×2炉)
- 破砕機 回転衝撃式シュレツダ、せん断式
破砕機 40t/5h
- 【敷地面積】 約16,000m²

北但地域環境フォーラム開催

北但地域環境フォーラムを、昨年8月3日に香美町香住区中央公民館で、また10月26日に豊岡市民プラザで開催しました。香美町では260名、豊岡市では200名の住民が参加され、新施設の必要性や事業の概要、食べ残しごみの減量化・資源化等について熱心に耳を傾けていました。

なお、本フォーラムは、平成18年から3年続けてこれまでで5回開催しています。

香美町会場 8月3日

(事業説明)

◎テーマ：「広域ごみ・汚泥処理施設整備事業の概要について」

◎説明者：組合管理者 中貝宗治

【主な事業説明内容】

- ・候補地の選定及び決定
- ・広域化の必要性
- ・広域ごみ・汚泥処理施設整備基本計画の概要
- ・ダイオキシン排出量の変遷 ほか

豊岡市会場 10月26日

(基調講演)

◎テーマ：「食品リサイクルへの取り組みと今後の方向について」

◎講師：神戸山手大学教授 中野加都子(かづこ)さん

- ・食品廃棄物の発生及び処理状況
- ・食生活の変化と食糧自給率の変化
- ・食のライフスタイルの方向 ほか

両会場共通

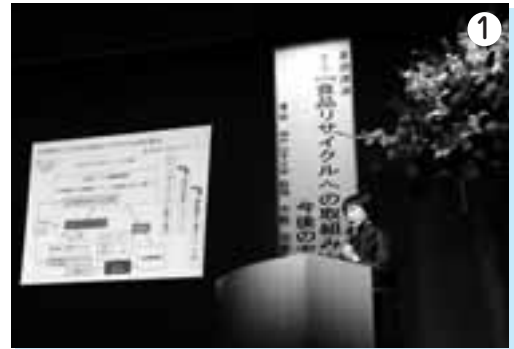
パネルディスカッション

◎テーマ：「食卓から環境を考えよう」

◎コーディネーター：神戸山手大学教授 中野加都子さん

◎パネリスト

香美町会場		豊岡市会場	
香美町長	藤原久嗣	組合管理者・豊岡市長	中貝宗治
住民代表	田村英子さん	住民代表	安田早苗さん
事業者代表	小西由美子さん	事業者代表	橋本逸郎さん
香美町環境センター副所長	小松定之	市環境センター主幹	水口卓也



- ①中野教授による基調講演。私達のライフスタイルの見直し、ごみ減量につながると話されていました。
- ②香美町混声合唱団「かすみ」によるオープニングコーラス。
- ③「香美町保健衛生推進協議会」の皆さんが、不法投棄を題材に環境劇を熱演。
- ④豊岡会場でのパネルディスカッション。来場者は、環境問題について熱心に耳を傾けておられました。



組合ニュース

生活環境影響調査、敷地造成基本設計等業務の入札実施

さる12月17日に、それぞれ指名競争入札を実施し、請負業者が決定しました。

生活環境影響調査は、大気汚染、水質汚濁、騒音等を調査し、その結果に基づいて生活環境に及ぼす影響を予測・評価するものです。

また、敷地造成基本設計等は、施設建設に先立ち、建設予定地と周辺の地形測量、地質調査、敷地造成工事及び進入路の基本設計を行うものです。今後は、地元検討委員会の皆さんなどの意見等も聞きながら業務を行っていきま

ホームページを開設しています

北但行政事務組合では、ホームページを開設し、これまでの取組みや協議内容などを公開しています。下記のURL（ホームページアドレス）をご覧ください。

URL <http://www.hokutan.jp>

組合議員のご紹介（平成20年11月18日現在）

昨年11月13日に豊岡市臨時議会が開催され、北但行政事務組合選出議員の改選がありました。また、11月18日に組合臨時議会が開催され、役員改選がありましたのでご紹介します。

（敬称略）

議長	おか 岡 満 夫	（豊岡市議会）
副議長	たか 高 橋 邦 夫	（新温泉町議会）
監査委員	うえ 上 坂 正 明	（豊岡市議会）
議員	あお 青 山 けん 憲 じ 司	（豊岡市議会）
	あ 安 治 川 敏 明	（豊岡市議会）
	う 植 田 みつ 光 たか 隆	（新温泉町議会）
	う 後 垣 がき しょう 晶 いち 一	（香美町議会）
	お 岡 坂 さか みね 峰 雄	（新温泉町議会）
	か 門 間 たけ 雄 し 司	（豊岡市議会）
	か 川 ぐち 匡 ただす 匡	（豊岡市議会）
	◎ 木 谷 とし 敏 勝	（豊岡市議会）
	しば 柴 田 こう 幸 一郎	（香美町議会）
	つ 椿 の 野 ひと 仁 司	（豊岡市議会）
	なが 長 瀬 ゆき 幸 お 夫	（香美町議会）
	ひろ 広 川 ひろ 善 のり 徳	（豊岡市議会）
	ふ 福 田 つく 嗣 ひさ 久	（豊岡市議会）
	ふる 古 池 のぶ 信	（豊岡市議会）
	みや 宮 脇 わき 脇 さとし 諭 じ 司	（新温泉町議会）
	○ 山 やま もと 本 けん 賢 じ 司	（香美町議会）

◎議会運営委員長 ○同副委員長

10/16
~21

第68回組合定例会

補正予算、19年度決算認定 施設建設反対陳情書は不採択

平成20年度一般会計補正予算専決第1号の報告、同補正予算第2号、平成19年度組合一般会計歳入歳出決算の認定、について提案し、原案のとおり可決・認定されました。また、施設建設に反対する陳情第1号・第2号について上程され、どちらとも不採択となりました。

11/18

第69回組合臨時会

条例改正可決、議員役員改選

議員の議員報酬及び費用弁償に関する条

例制定など条例2件について提案し、原案のとおり可決されました。

また、組合正副議長の改選及び議会運営委員の改選を行いました。組合からは議会選出の監査委員の選任につき同意を求めることの提案をし、原案のとおり同意されました。

12/25

第52回議員協議会

地域振興計画、基本協定等を説明

地域振興計画、基本協定書、生活環境影響調査・敷地造成基本設計等業務の内容について組合議会で説明、報告し、その後質疑が行われました。

入札参加登録建設業者の方

新「経審」を提出してください！

名簿更新時期
2月10日～3月10日

建設業法施行規則等の改正により、昨年4月1日から新審査項目及び基準により経営事項審査が実施されています。

そのため、組合が発注する建設工事等において用いる「経営事項審査における総合評定値」については、次のとおり取り扱います。

1・平成20年度における取り扱い

昨年3月末日までに提出のあったものを採用
2・平成21年度以降における取り扱い

新基準によるものを採用

なお、平成20年度に登録され、2カ年有効の業者の方も、21年度の名簿更新時までに組合へ提出がなければ、21年度の入札参加資格者名簿には登録されませんのでご注意ください。

※詳しくは、組合ホームページをご覧ください。